



※コロナウイルス感染拡大防止のため、日程の変更や縮小・中止になる場合があります

地区名	日時	場所	内容
檀 田	8月13日(土)19:00	檀田公園	盆踊り(飲食は原則禁止)
	8月21日(日)8:30	若月神社	天神祭り(神事のみ)
<del>稲 田</del>	<del>8月14日(日)</del> <b>中止</b>	<del>稲田神社境内</del>	<del>盆踊り・花火大会</del>
若槻東条	8月14日(日)18:00	北公園	盆踊り
上 野	8月14日(日)・15日(月)午後 実施予定で計画中	上野中央公園	納涼盆踊り大会(予定)
<del>吉</del>	<del>8月14日(日)19:00</del> <b>中止</b>	<del>諏訪社</del>	<del>盆踊り・育成会による出店</del>
田 子	7月23日(土)20:00	舟地藏尊広場	舟地藏尊祇園祭・獅子舞
<del>若槻団地</del>	<del>8月14日(日)・15日(月)</del> <b>中止</b>	<del>みどりの広場</del>	<del>盆踊り・花火大会</del>
<del>東 徳 間</del>	<del></del> <b>中止</b>	<del>東徳間会館</del>	<del>夏祭り</del>

### おもちゃ病院開院します

日時: 7月24日(日) 10:30~15:00

\*受付は10:30~13:00までです。

たいせつに遊んでいたけどこわれちゃった...  
思い出がたくさんあるけどこわれちゃった...  
そんなおもちゃありませんか?  
おもちゃの先生が治療いたします。

場所: 若槻コミュニティセンター 三登山ホール

\*おもちゃ修理は原則無料ですが、部品代等の費用がかかる場合があります。  
また、修理できない場合もあります。



\*おもちゃの修理に興味のある方の見学も大歓迎です!! 問合せ先: 090-5435-8210(宮澤)  
(ボランティア団体 おもちゃの病院なごの)

### 第1回自然観察会実施報告

## 「キノコのコマ打ち」開催されました

令和4年5月14日(土)、昭和の森公園において春恒例の自然観察会を開催致しました。

当日は残念なことに冷たい春雨で、若葉に覆われた「昭和の森」を散策する観察会は中止となってしまいました。雨に打たれた常連ヤブラン、ウバユリ、マユシグサやニホンタンポポなどの植物が顔を覗かせておりました。里山の自然が溢れる昭和の森公園を守る大切さを感じました。

NPO法人長野市環境緑化協会の指導のもと、イベント「キノコのコマ打ち」は開催されました。総勢31名の参加者の中にはお子様も多く人気のイベントです。菌を植え込む原木は太い方がキノコの成長も良いと説明を受け、原木選びから皆さん丁寧に選ばれておりました。そんな原木は、昭和の森公園内でとれる干ばつ材で用意していただきました。虫等で、木が弱り被害が広がらないように干ばつしている木を今回のイベントにご用意。その中でも太めの木を選び皆さん確保しておりました。NPOの皆さんのご協力のもと、

と、穴あけ作業は手際よく安全に進み、コマを打ち込む木槌の音が心地よく辺りを包み、しばらく響き渡っておりました。

コマ打ちを終えて原木を嬉しそうに抱えて車に積み込む子供たちや、NPOの人たちに質問をして昭和の森を熱心に勉強している方も多く見受けられました。観察会は中止としましたが、コロナ禍でマスク着用・三密防止等の感染対策を講じながらNPOの皆さんの協力で、参加者たちは満足げに自作された原木を持ち帰ることができました。これからも自然のサイクルの中で生きていくという実感ができ、穴あけされた原木に嬉しそうに木槌で打ち込む子供たちの笑顔を大切にしたいと思います。  
(自然環境部会)



## 人権教育部会役員研修会「基礎学習」を開催しました

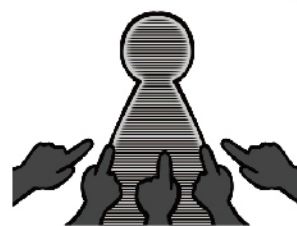
5月21日(土)に長野市人権・男女共同参画課より指導事務の渡辺美樹先生においでいただき、研修会を行いました。

人権に関する基礎的な理解を深めることを目標にお話をお聞きしました。その中で心に残ったことは、障害者差別解消法により障害のある人もない人も共に生きるために就職や待遇で差別を受けず、だれもが障害者の立場に立つて関わることが求められるということです。

また、新しいタイプの人権に関わることとしてはLGBT(性的少数者)に配慮し、書類の性別欄をなくす、交通安全の帽子を同じ形にするなどの取り組みもなされていることがわかりました。さらに新型コロナウイルス感染により、誹謗中傷、デマにさらされて悲しい思いをした例、8050問題(80代の親が50代の引きこもりの子を抱えている)や、ヤングケアラーの問題なども話していただきました。

普段、何気なく言葉にしていることや、ちょっとした行動の中にも相手を傷つけてしまうような無意識の差別があり、相手の立場に立って考えるということが大切であるということを改めて考えさせられました。一人ひとりの無知、無関心、無理解が決めつけや思い込みに繋がり、差別や人権侵害を生み出すことになるので、他人事でなく大人の勇気ある行動を求めたいと締めくくられました。

研修資料の随所に書き込む箇所があり、お話をただ聞き流すのではなく、自分のこととして考えながら聞くことができ、身につく研修ができました。



(人権教育部会)